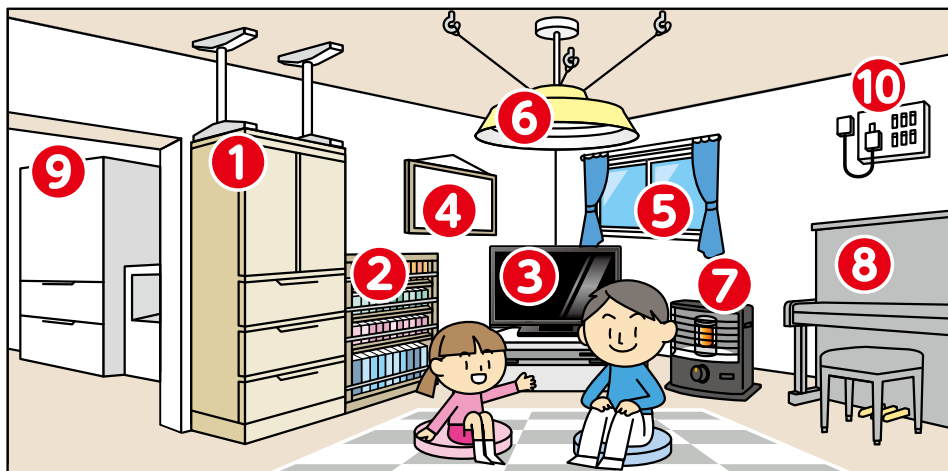


わが家の防災対策 ①

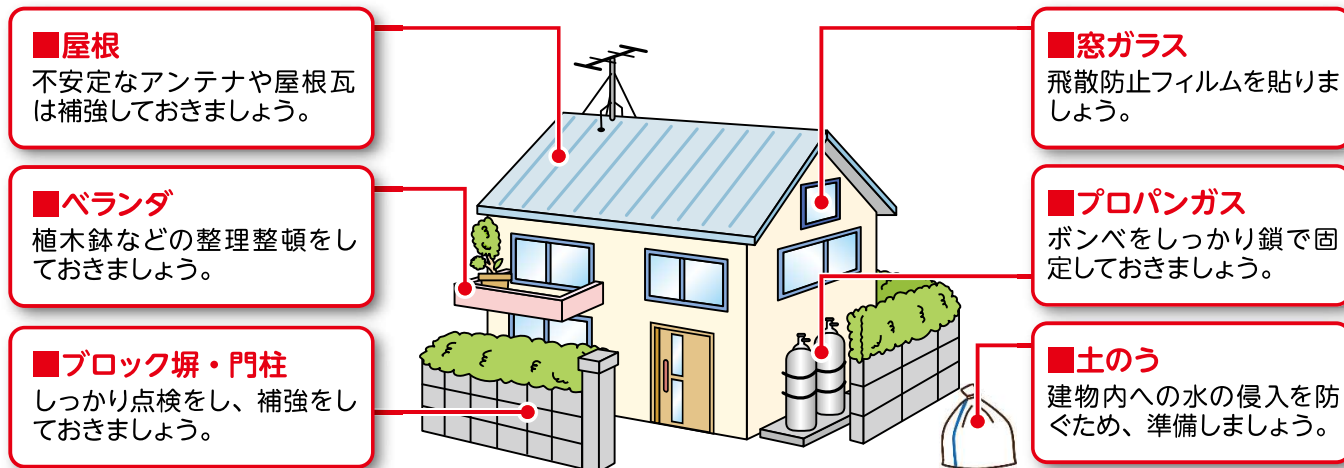
家のなかには地震のときに危険なものがたくさんあります。室内の家具が倒れ、いざ避難しようとしたときに出口をふさぐこともあります。家具を固定したり、配置場所を変えたりするなどの安全対策が必要です。まずはできることから実践し、見直ししながら安全性を高めていきましょう。

家のなかの対策



- ① **ダンス・棚**：つっぱり棒などで固定しましょう。
- ② **本棚**：本が飛び出さないようバンドをかけましょう。
- ③ **テレビ**：家具の上などには置かず、低い位置に固定しましょう。
- ④ **額縁**：チェーンや金具で固定しましょう。ガラス面には飛散防止フィルムを貼りましょう。
- ⑤ **窓**：ガラス面には飛散防止フィルムを貼りましょう。
- ⑥ **照明器具**：吊り下げ式の照明器具は、チェーンや金具で固定しましょう。
- ⑦ **暖房機器**：周囲に燃えやすいものを置かないようにしましょう。ストーブは耐震自動消火装置付きの機器を使用しましょう。
- ⑧ **ピアノ**：脚には専用のすべり止め器具を使用しましょう。本体は太い柱などに連結して固定しましょう。
- ⑨ **冷蔵庫**：付属のベルトや針金などで壁に固定しましょう。
- ⑩ **感震ブレーカー**：電気火災対策として設置しましょう。

家のまわりの対策



■屋根

不安定なアンテナや屋根瓦は補強しておきましょう。

■ベランダ

植木鉢などの整理整頓をしておきましょう。

■ブロック塀・門柱

しっかり点検をし、補強をしておきましょう。

■窓ガラス

飛散防止フィルムを貼りましょう。

■プロパンガス

ボンベをしっかりと鎖で固定しておきましょう。

■土のう

建物内への水の侵入を防ぐため、準備しましょう。



室内の耐震グッズはホームセンター等で購入できます。また、愛知県は家具固定の相談窓口を設けています。(052-954-6700 平日9時～17時15分受付)

わが家の防災対策 ②

地震に対する町の補助制度

町では、耐震改修促進計画に基づき、耐震改修の促進を図っています。詳細は下記ホームページにアクセスいただくか、お問い合わせください。

無料木造住宅耐震診断

昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された木造住宅を対象に受け付けています。

木造住宅耐震改修費補助制度

耐震診断で基準未滿と判定された住宅が対象です。
耐震改修：対象経費の 80%（最大 115 万円）
段階的改修：1 段階 最大 60 万円 / 2 段階 最大 30 万円

耐震シェルター整備費補助制度

建物の一部整備費の補助を行います。限度額は 30 万円です。

ブロック塀等撤去費補助制度

道路や公共施設に面したブロック塀等を撤去する際に補助金を交付します。限度額は 10 万円です。

瓦屋根耐風・耐震診断費・改修費補助制度

令和 3 年 12 月以前に葺かれた瓦屋根の診断・改修を支援します。
診断：費用の 2/3（最大 2.1 万円）
改修：対象費用*の 23%（最大 55.2 万円）
*屋根面積 1㎡あたり 2.4 万円を上限として計算

●問い合わせ先

まちづくり推進課
0568-28-0944



豊山町
公式ホームページ

ペットのための防災対策

いざというときに、ペットを守れるのは飼い主の方だけです。ペットと一緒に避難する「同行避難」が基本となります。そのために、日頃からの備えが必要です。

◆日頃からの備え

- ケージやクレートに慣らしておく
- 予防接種や寄生虫駆除を行う
- 迷子札やマイクロチップをつける
- 決められた場所での排泄

◆避難所生活での注意点

- ペットの食料は飼い主が用意する
- 排泄物の処理は飼い主が行う
- 飼育エリアの清掃は飼い主が協力して行う
- 普段以上に周りの人へ配慮する

◆ペットのための持ち出し品・備蓄品

- ペットフード、水（少なくとも5日分以上）
- ケージ、キャリーバッグ
- 予備の首輪、リード
- ペットシート、排泄物処理用品など
- 療法食、薬
- 食器



耐震化は完璧を求めると大変ですが、手が付けられる部分から少しずつ行っていくことが大切です。行政の補助制度や相談窓口を上手に活用しましょう。